

1. 指定管理者名	社会福祉法人 前畑育英会
2. 指定期間	平成22年4月1日 ～ 平成27年3月31日
3. 業務の範囲	(1)保育の実施に関すること(通常保育・延長保育・障がい児保育・一時保育事業) (2)施設及び設備の維持管理に関すること

4. 採点表										
評価項目		細目		配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)		5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	開所時間 12時間(午前7時から午後7時まで)／日数 × 営業時間 12時間(午前7時から午後7時まで)＝100%	105%未満～95% 4点		規定の開所日数について、午前7時から午後7時まで開所し、通常の保育、保護者の利用ニーズにあわせて、延長保育、一時保育、私的契約などを実施している。者の希望による一時保育の受け入れなどを実施している。	5点
						・上記のほか、延長保育・一時預かり保育・休日保育(土曜午後)の対応あり				
			(2)利用人数	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	入所定員 150人／月 × 12月 ＝1,800 人 通常保育利用 延べ1,795人 延長保育利用 延べ3,740人 一時預かり保育利用 延べ46人	105%以上 5点		通常保育の稼働率が向上している。	5点
		平均値比(107.1%)=利用人数(H26年度のべ1,795人)÷1,676人(H22～25年度の平均) ※H22年度1,765人、H23年度1,641人、H24年度1,599人、H25年度1,697人								
1	運営・利用状況 (40点)	(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)	30	保育の内容・質等が期待以上:30～24点、保育の内容・質等が例年通り:23～18点、保育の内容・質等が例年よりやや劣る:17～14点、保育の内容・質等が例年より劣る:13～6点、保育の内容・質等が例年よりかなり劣る:5～0点	(1)保育の実施に関すること ①通常保育(障がい児保育を含む)の実施 ②延長保育、一時保育、休日保育(土曜午後)の実施 ③私的契約児童の受け入れ (2)保育内容に関すること ①年間行事は、指定管理導入以前に行われていた内容を継承して実施するとともに、新規事業(リズム遊び・運動遊びの保育士リーダーを定め、園全体の取り組みを深めた)を加えて実施 ②給食の実施は、公立園と同一の献立とし、食材も市を通して購入、公立園と同じ質・内容となるよう努めている。 (3)その他管理運営に関すること ①従業員研修は、保育士心理士取得講座(1人)、保育研究会等市主催研修の受講のほか、園内研修(エピソード記録等)、事例研究等を実施し、職員の資質向上に努めた。 ②運営懇談会の開催は、仕様書どおり3回実施 ③苦情等の解決については、年度当初に窓口を保護者に周知。市へ苦情を申し立てるケースには至らなかった。 ④防災計画を作成し、平成26年度は毎月1回、防犯訓練と防災訓練を実施 ⑤園児の健康管理と医師の配置については、嘱託医師を設置し、年2回の健康診断を実施 (5)職員の配置 仕様書に定められた職員の配置のほか、支援の度合いに応じて加配職員を配置。また、特別保育主任を配置し、支援コーディネーターの役割を充実 (6)その他 ①園庭開放 年5回園庭開放を行い、未就園児及びその保護者に対して、保育園生活の実際に触れ、同年齢の児童や保護者の交流の機会を設けるなど、子育て支援につながる活動の実施に努めた。	期待以上 30～24点		低年齢児の受け入れは、年を通してほぼ定員一杯となっている。 延長保育は、保護者の希望に応じて受け入れができるよう職員対応をしている。 公立保育園の共通した取組として、「習慣向上プロジェクトたじみプラン」や「子どもの健康・体力づくりたじみプラン」に沿った事業を積極的に実施している。	28点	
		(3)自主事業の企画・運営・実施			①保育体験の受け入れ(中学生・短大学生)を行い、中学生の保育体験、大学生等の教育実習を積極的に受け入れることで、後進の育成に努めた。 ②世代間交流としては、年4回養護老人ホームを訪問し、高齢者との交流を継続的に実施 ③あさひっこ農園の取り組みとして、食育・農業体験(大根播種・親子収穫、ジャガイモ・玉ねぎの植え付け、収穫)を行い、収穫物を給食や園での調理に利用したり、家に持ち帰って園での取り組みを親子で話し合う機会を提供するなどした。 ④保護者会との連携行事・活動としては、おぼけ大会、運動会、人形劇などの行事を、保護者会と連携して実施 ⑤季節感のある子ども生活の充実として、織おこし、七夕、遠足、クリスマス、餅つき、雛祭りなど、季節行事を通じて、季節が感じられる園生活が過ごせるよう取り組んだ。 ⑥地域との交流として、養護老人ホーム多寿荘、明和幼稚園、北栄小学校、北陵中学校、あいの家ホームなどを訪問し、地域との交流に努めている。 ⑦いきいき遊びの取り組みとして、毎日朝活動の際に、カードや市貨と備品のiPadを使用して、取り組みを継続 ⑧いきいき運動のとくみとして、全員朝の会にて、体操3曲、冬場にはマラソンを毎日行い、クラスでは「さくらさくらんぼ保育園でのリズム」を中心に身体づくりを行っている。					
2	施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況 (10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	・保育室、調理室及びトイレ等の施設清掃 日1回以上実施 ・ガラス、エアコンの清掃 年1回以上実施 ・給食堂換気扇の清掃 年3回以上実施 ・給食堂グリストラップの清掃 月1回以上実施 ・植栽、園庭の清掃管理 年1回以上実施 ・施設周辺の清掃 毎日実施	適正(普通) 2点		適切に実施されている。	10点
			②保守・点検			・備品の点検 年1回実施 ・遊具の点検 目視月1回以上実施 非破壊安全点検(業者による点検) 年2回実施 定期保守点検(業者による点検) 年2回実施 ・砂場の砂の補充 随時実施 ・非常通報装置保守点検 巡回保守年2回実施 ・一般電気工作物保守管理 通常点検 月1回以上実施 業者による精密点検 年1回実施 目視点検 年3回実施 ・消防用設備等の保守点検 総合点検 年1回実施 機器点検 年1回実施 ・給食堂の水質検査 1日2回実施 ・プールの簡易水質検査(使用時) 1日1回以上実施 ・全従業員の腸内細菌検査 月2回実施	適正(普通) 2点		適切に実施されている。	
			③保安・警備			・設置された防犯カメラの稼働状況を毎日確認するとともに、常時監視を行っている。	適正(普通) 2点		適切に実施されている。	
			④小規模修繕			・園児用椅子(未満児用) ・扇風機の取替、蛍光灯取替、鍵修繕、硝子修繕、トイレ排水詰まり・水道関係修繕	適正(普通) 2点		適切に実施されている。	
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			・老朽化した園舎屋根、床などの点検を実施し、必要に応じて市へ連絡、対応について協議している。	適正(普通) 2点		適切に実施されている。	
		(2)文書管理・環境への配慮	①文書管理	・ファイリングシステムで管理。毎年4月初旬に文書の入れ替えを実施	適正(普通) 2点		適切に実施されている。			
	②環境への配慮		・資源回収を年10回実施し、資源化に努めている。 ・美のなる樹、常緑樹、花などを植栽し、夏は緑のカーテンづくりをしている。	適正(普通) 2点		適切に実施されている。				

	(2)その他管理業務の実施状況 (15点)	③バリアフリー	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	適正に実施している。 ・玄関から園庭まで、やや急な勾配があるが、職員のフォローにより対応することにより、車いすでの出入りは可能な状態である。 ・障がいを持つ子、支援の必要な子もみなひとつのクラスでの生活を保障し、心のバリアフリーを目指す保育をしている。 ・統合保育による保育を実践し、ハード面のフォローは職員で対応している。	適正(普通) 2点	適切に実施されている。	10点		
		④備品管理			・備品台帳を備え、年1回の台帳整備、毎月の教材等棚卸を実施	適正(普通) 2点	適切に実施されている。			
		⑤個人情報保護			・個人情報は鍵のかかるキャビネットに保管し、個人情報の廃棄はシュレッダー処理等を徹底 ・プライバシーポリシー、個人情報保護法の遵守については、朝礼で回覧し職員に周知している。	適正(普通) 2点	適切に実施されている。			
		⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	平成26年度は、大きなケガや事故なし	事故なし・対応に不備なし 0点	事故なし	0点		
3	当該施設の経営状況 (5点)		①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	・収入130、361、639円÷支出127,034,421円＝103%	105%未満～100% 4点	適切な収支状況である。	4点	
4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点	・園のパンフレット等で園の広報に努めている。保護者会等と連携し、アンケートなどのニーズ把握に努めている。保護者会アンケート結果を基に、事業への反映について協議	期待以上 8点	保護者とも連携協力体制を築きながら、保護者ニーズの把握と事業への反映に努めている。	9点	
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	第三者委員申し立てに至るような苦情なし	苦情なし・適正(普通) 4点	苦情なし	4点	
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)	15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が 期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	・家庭親支援を随時行い、送迎時に主任や担任保育士が、保護者の子育てや家庭での悩み等の相談対応をしている。 ・母親が夜間就労や生活リズムの乱れで子どもを起こせないため、保育士が家庭訪問等し、迎えに行くなどの支援を行った。 ・園として、他機関との連携に努め、園を介在として保護者とのつなぎ、保護者の同意を得るようにしている。(主任保育士)	期待以上 15点	子ども支援課や関係各機関、地域住民等と連携しながら、児童のみならず親支援の必要な家庭に対して、保育園外においてもきめ細かな支援をしており、期待以上の対応をされている。	15点		
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	市から依頼された提出書類については、期日までに提出し、遅れなし	遅れ・不備なし 減点なし	適切に実施されている。	0点		
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	・市の重点事項(いきいき遊び、いきいき運動遊び等の取組)についても、積極的に取り組んだ。内容については、運営懇談会委員の訪問の際にも確認するなどして運営した。	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	適切に実施されている。	0点		
合計				100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下				合計90点	
						全体的な評価 指定管理5年目となり、指定管理制度による園運営も安定し、保育環境を向上させるための職員配置、環境整備に努められている。また、保育の質を維持向上させるため、保護者からの意見聴取、保護者会との連携、正規職員や支援担当職員の配置や資質向上につながる研修等の継続的実施にも配慮されている。ひとり親家庭や支援の必要な家庭も多いが、保育園外における親支援まで、きめ細かな対応がなされている。 市の重点施策である「習慣向上プロジェクトたじみプラン」や「子どもの健康・体力づくりたじみプラン」に沿った事業を積極的に実施しており、評価が高い。				極めて良好